

胃がん手術を受けられる方へ：部分切除術（術前）

月 日	／ ()	／ ()	／
	手術前日	手術日(術前)	手術日(術後)
達成目標	精神的準備ができている 転倒しない	精神的準備ができている 転倒しない	疼痛のコントロールができている
説明	看護師より入院生活について説明します 医師、看護師より手術について説明します 薬剤師より服薬歴・持参薬等の確認します	看護師より手術後の安静、痛みのケアについて説明します	
内服	下剤を飲みます 眠れない時は、看護師にお声掛けください 		
注射	点滴をします 		
検査	採血 		採血 胸部・腹部レントゲン 
処置	臍をきれいにします 肺理学療法を励行して下さい * 内視鏡で手術前処置を行う場合があります	手術室で除毛します	・傷口の確認をします ・胃に管が入ります ・心電図モニターをつけます ・ネブライザーをします ・尿道に管が入ります ・お腹に管が入ります ・背中に痛み止めの管が入ります ・酸素マスクをします 
活動 安静度	 院内自由です 		ベッド上安静です 寝返りはできません * 術後は、ICUまたはHCUへ入室します 
清潔	 入浴できます		
排泄	 制限はありません 		尿量測定をします
食事	夕食以降は禁食です 飲水はできます * 内視鏡で手術前処置を行った場合は、禁食です 1時間は飲水できません。その後は、飲水(お茶など)ができます	朝1番手術の方：朝6時までアルジネードウォーター摂取可 朝6時30分までOS-1飲水可 on call手術の方：朝9時までアルジネードウォーター摂取可 朝10時までOS-1飲水可	禁飲食です
備考			

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

胃がん手術を受けられる方へ：部分切除術（術後）

月 日	/	/	/ ~ /	/	/
	手術後1日目	手術後2～3日目	手術後4～7日目	手術後8～9日日目	退院日
達成目標	痛みのコントロールが出来ている 創部に問題がない	痛みのコントロールが出来ている 創部に問題がない	痛みのコントロールが出来ている 創部に問題がない	痛みのコントロールが出来ている 創部に問題がない	日常生活の注意点について理解できる
説明			栄養士により食事について説明します(7日目)	看護師より退院後の生活について説明します	
内服		痛み止めを飲みます(術後8日目まで) 			
注射	点滴をします(術後5日目まで) 				
検査	採血 胸部・腹部のレントゲン 	採血(手術後3日目) 胸部・腹部のレントゲン(手術後3日目) 	採血(手術後5日目・7日目) 胸部・腹部のレントゲン(手術後5日目・7日目) 		
処置	・胃に管が入っています ・心電図モニターをつけています ・ネブライザーをしています ・尿道に管が入っています ・お腹に管が入っています ・背中に痛み止めの管が入っています ・傷口の確認をします	・胃の管を抜きます ・お腹の管を抜きます	・尿道の管を抜きます	・背中の痛み止めの管を抜きます	
活動安静度	ベッド上安静です 歩行時は看護師と一緒に付き添います 		病棟内は自由です 		
清潔	 清拭をします	医師の指示によりシャワー浴ができます 			
排泄	尿量測定をします(5日目まで)		制限はありません 		
食事	禁飲食です	医師が確認後、飲水できます。(500mlまで)	飲水の制限はありません。 昼食から食事を始めます。 6食ごとに(流動→五分菜→軟菜→常菜)と変わります。 軟菜に変わった後、栄養指導があります。		
備考					